



平成 26 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 西日本旅客鉄道株式会社
 代表者名 代表取締役社長 真鍋 精志
 (コード：9021、東名福)
 問合せ先 広報部長 倉坂 昇治
 (TEL. 06-6375-8889)

平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想との差異
 および通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 26 年 7 月 30 日に公表 (平成 26 年 4 月 30 日公表と同じ) いたしました平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。
 また、平成 27 年 3 月期通期の業績予想につきましても、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績との差異

(1) 平成 27 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想と実績との差異
 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	645,000	71,000	60,000	41,000	211.77
当第 2 四半期連結累計期間 実績 (B)	651,555	82,175	72,463	54,423	281.11
増減額 (B-A)	6,555	11,175	12,463	13,423	—
増減率 (%)	1.0	15.7	20.8	32.7	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期)	642,197	74,826	61,563	36,862	190.37

(2) 平成 27 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 個別業績予想と実績との差異
 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	434,000	63,000	51,000	30,000	154.85
当第 2 四半期累計期間実績 (B)	440,728	69,183	57,565	39,051	201.57
増減額 (B-A)	6,728	6,183	6,565	9,051	—
増減率 (%)	1.6	9.8	12.9	30.2	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期)	433,574	62,343	49,649	30,461	157.23

(3) 差異の理由

当第 2 四半期累計期間は、堅調な景気を背景に、鉄道運輸収入が想定を上回り増収となったことなどから、連結・個別とも売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益が前回公表いたしました予想を上回りました。

2. 通期業績予想の修正

(1) 平成27年3月期通期連結業績予想の修正

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,319,500	117,500	98,500	58,500	302.16
今回修正予想 (B)	1,330,000	124,000	105,000	65,500	338.32
増減額 (B-A)	10,500	6,500	6,500	7,000	—
増減率 (%)	0.8	5.5	6.6	12.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成26年3月期)	1,331,019	134,593	112,961	65,640	338.98

(2) 平成27年3月期通期個別業績予想の修正

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	874,500	95,000	75,000	43,000	221.95
今回修正予想 (B)	881,000	101,500	81,500	50,000	258.09
増減額 (B-A)	6,500	6,500	6,500	7,000	—
増減率 (%)	0.7	6.8	8.7	16.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成26年3月期)	873,651	101,773	79,991	48,680	251.28

(3) 修正の理由

通期の業績予想については、第2四半期累計期間の実績を踏まえ見直した結果、連結・個別ともに売上高、営業利益、経常利益、当期純利益がそれぞれ前回予想を上回る見通しとなりましたので、業績予想を修正いたします。

(注) 上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づくものであるため、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上